

【連続公開セミナー@立教大学】

岩波文庫から刊行中の吉川一義氏による

新訳で プルーストを 読破する 10

第10回「囚われの女 I」

2019年3月2日（土）14:00-16:00

立教大学池袋キャンパス 10号館X204教室

講師 **小黑 昌文** 氏（駒澤大学准教授）

司会 **坂本 浩也**（立教大学教授）

主催 立教大学文学部文学科
問合せ先 学部事務1課（03-3985-3392）
proust.rikkyo@gmail.com
Twitter [@proust_rikkyo](https://twitter.com/proust_rikkyo)

申込不要・入場無料、定員140名（先着順）。

テキスト（プルースト作・吉川一義訳『失われた時を求めて』第10巻「囚われの女 I」岩波文庫、2016年）を通読して、ご持参ください。





公開セミナー「新訳でプルーストを読破する」第10回
講師紹介

小黒 昌文 (おぐろ・まさふみ) 氏

駒澤大学准教授。パリのエコール・ノルマル（フォントナー／サン＝クルー校）およびパリ第3大学への留学をへて、京都大学で博士号（文学）を取得。

専門はプルースト研究。現代フランス文学の翻訳にもたずさわる。

著書に『プルースト 芸術と土地』（名古屋大学出版会、2009年）、訳書（すべて澤田直との共訳）に、フィリップ・フォレスト『荒木経惟 つひのはてに』（白水社、2009年）、『夢、ゆきかひて』（白水社、2013年）、『シュレーディンガーの猫を追って』（河出書房新社、2017年）、論文に「ジギタリスの孤独：プルースト美学に見る〈個〉と〈普遍〉」（『思想』2013年11月号）など多数。

長大かつ難解な小説として名高い『失われた時を求めて』を、岩波文庫から刊行中（第13巻が2018年12月に発売され、残すは最終巻のみとなった）吉川一義氏による親しみやすい新訳で読み通す連続公開セミナーも、いよいよ第10回を迎えます。

『ゲルマンのほう』と『ソドムとゴモラ』という社交界の会話がきわめて大きな割合を占める中盤の難所を無事に乗り切って、『囚われの女』を読みはじめると、おのずからページをめくるスピードがあがっていくのがわかるはず。

前巻のラストで「どうしてもアルベルチヌと結婚しなければならぬんだ」と母に宣言した「私」は、パリの自宅にアルベルチヌをなかば幽閉するようにして、奇妙な同棲生活をはじめます。バルベックの海岸で出会った「花咲く乙女」が都会で「囚われの女」へと変貌を遂げるなか、息苦しさをます恋愛の主題と並行して提示される19世紀芸術論も、この巻の重要な読みどころです。

講師には、プルーストの芸術観について美学的・政治的な角度から調査分析を積み重ねてきた小黒昌文氏を迎え、眠るアルベルチヌをめぐる描写や、作家ベルゴットが美術館でフェルメールの『デルフトの眺望』を眺めながら死ぬ場面に着目しつつ、『囚われの女』前半のあらたな魅力を探ります。

全14回のゲストとスケジュール（予定*）

毎回ゲスト講師をお招きしますが、プルースト研究の専門家にとどまらないのが、この企画の特色です。学術的な知見を紹介するだけでなく、ゲスト個人の思い入れのある場面や登場人物をとりあげて、「誤読」や「妄想」的な解釈をおそれずに、プルーストの読みどころを語っていただきます。

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| ① 吉川一義氏 | （京都大学名誉教授） | 2017/10/21 |
| ② 工藤庸子氏 | （東京大学名誉教授） | 2017/12/9 |
| ③ 石橋正孝氏 | （立教大学助教） | 2018/2/17 |
| ④ 湯沢英彦氏 | （明治学院大学教授） | 2018/4/28 |
| ⑤ 根本美作子氏 | （明治大学教授） | 2018/6/23 |
| ⑥ 阿部公彦氏 | （東京大学教授） | 2018/8/25 |
| ⑦ 高樓方子氏 | （作家） | 2018/10/6 |
| ⑧ 野崎欽氏 | （東京大学教授） | 2018/12/1 |
| ⑨ 青山七恵氏 | （作家） | 2019/1/19 |
| ⑩ 小黒昌文氏 | （駒澤大学准教授） | 2019/3/2 |
| ⑪ 青柳いづみこ氏 | （ピアニスト、文筆家） | 2019/5 |
| ⑫ 中野知律氏 | （一橋大学教授） | 2019/7 |
| ⑬ 柴崎友香氏 | （作家） | 2019/9 |
| ⑭ 吉川一義氏 | （京都大学名誉教授） | 2019/11 |

* 諸事情により変更する場合があります。時間・教室とあわせ、Twitterや立教大学HPでご確認ください。

（司会：坂本浩也）

本研究は、JSPS 科研費 JP 18K00490 の助成を受けています。



第13巻、2018年12月発売